

燃焼



第74回紫波地区 中学校総合体育大会



第74回紫波地区中学校総合体育大会（以下、今大会）は7月11、12、18、19日、矢巾町、紫波町の計11会場で10競技が行われた。コロナ禍により各種大会が中止された今年は、今大会が3年生にとつての集大成となった。

感染症の拡大という理不尽な形で、県や東北、全国大会など大舞台への挑戦権を奪われた選手たち。だが会場には、今大会に向けてしっかりと照準を合わせて臨み、全力で戦い抜く姿があった。（柔道競技は8月1日開催予定のため、広報やはば9月号に掲載予定）



3年間の軌跡

今大会に出場した矢巾・矢巾北中の各部の部長や主将から、3年間の部活動や今大会を振り返っての思いを聞いた。

矢巾中 ソフトテニス部 部長 及川清正

中学校生活での部活動は、一番力を入れてきたものの一つ。悔いのない大会にできて良かった。

矢巾北中 サッカー部 主将 中野碧斗

主将として、だめな部分があったと思う。一緒にやってきてくれた仲間感謝したい。

矢巾中 卓球部 部長 藤原光希

制限がある中でも、頑張ろうとみんなで話してきた。できることは全て、やりきった。

矢巾北中 ソフトボール部 主将 高橋琉唯

試合ができることに感謝し、喜びを感じて臨んだ。みんなと最後に大会に出られて良かった。

矢巾北中 野球部 部長 栗田凌

自分たちが最後に輝ける場として、この大会を開いてくれたことに感謝しかない。

矢巾北中 バスケットボール部 主将 飯島祥哉

思うように練習できない中、先生やコーチが一生懸命、動いてくれたことがありがたかった。

矢巾北中 バドミントン部 部長 中倉雪乃

大会を開けない地域もあり、この環境に感謝している。最後にみんなと試合ができてうれしい。

矢巾中 バスケットボール部 主将 松田蒼空

今まで以上に団結し、満足できる試合になり、悔いの残らない試合になった。

矢巾中 バドミントン部 部長 高橋海咲

県や東北大会がなくなり、悩んだ時期もあったが、地区優勝を目標に続けていくことができた。

矢巾北中 ソフトテニス部 部長 高橋紗弥

上位大会はなくなってしまったが、この最後の大会に向けて終わりを意識して頑張ってきた。

矢巾中 バスケットボール部 主将 種市音羽

たくさん我慢した。でも、みんなで今まで頑張ってきた。この大会が開かれて良かった。

矢巾中 野球部 部長 廣田快斗

3年生全員で、部の空気を盛り上げてきた。昨年よりもチーム、個人として成長できた。

矢巾北中 バスケットボール部 主将 日向陽菜

いつもと違う形だけど大会がありうれしく、負けたが悔いがない試合にできて良かった。

矢巾北中 卓球部 部長 刈谷穰一郎

この大会を用意してくれたことに感謝しているし、団体戦で仲間と優勝でき、思い出になった。

矢巾中 バドミントン部 部長 藤原優人

地区優勝を目標に全力を尽くしたが、県内各地に強い選手がいる。県大会で試合がしたかった。

矢巾中 剣道部 部長 高橋美晴

初心者で入部し3年間、大変なことをみんなで乗り越えてきた。剣道をやってきて良かった。

※取材日程などの都合上、写真やインタビューで紹介できていない部があります。ご了承ください。